

# 2019年12月期 決算説明会

サイバネットシステム株式会社  
(証券コード：4312)

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**

- 2019年12月期 決算の概況
- 2020年12月期 業績予想
- 2020年12月期の取組み

## 略式記号について

17.12

18.12/4Q

18.12

19.12/4Q

19.12

20.12E

2017年 12 月期 通期


2018年 12 月期 第4四半期期間

2018年 12 月期 通期

2019年 12 月期 第4四半期期間

2019年 12 月期 通期

2020年 12 月期 通期予想



# 2019年12月期 決算の概況

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**

# [連結] 業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	19.12	18.12	前同差	前同比	19.12	計画差	計画比
	実績	実績			計画		
売上高	21,350	19,719	+ 1,631	108.3%	20,000	+ 1,350	106.8%
営業利益	2,020	1,502	+ 517	134.5%	1,520	+ 500	132.9%
営業利益率	9.5%	7.6%	1.9%		7.6%	1.9%	
経常利益	2,145	1,684	+ 461	127.4%	1,608	+ 537	133.4%
経常利益率	10.0%	8.5%	1.5%		8.0%	2.0%	
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(▲)	1,258	▲656	+ 1,914	—	958	+ 300	131.3%
親会社株主に帰属する当期純利益率	5.9%	▲3.3%	9.2%		4.8%	1.1%	

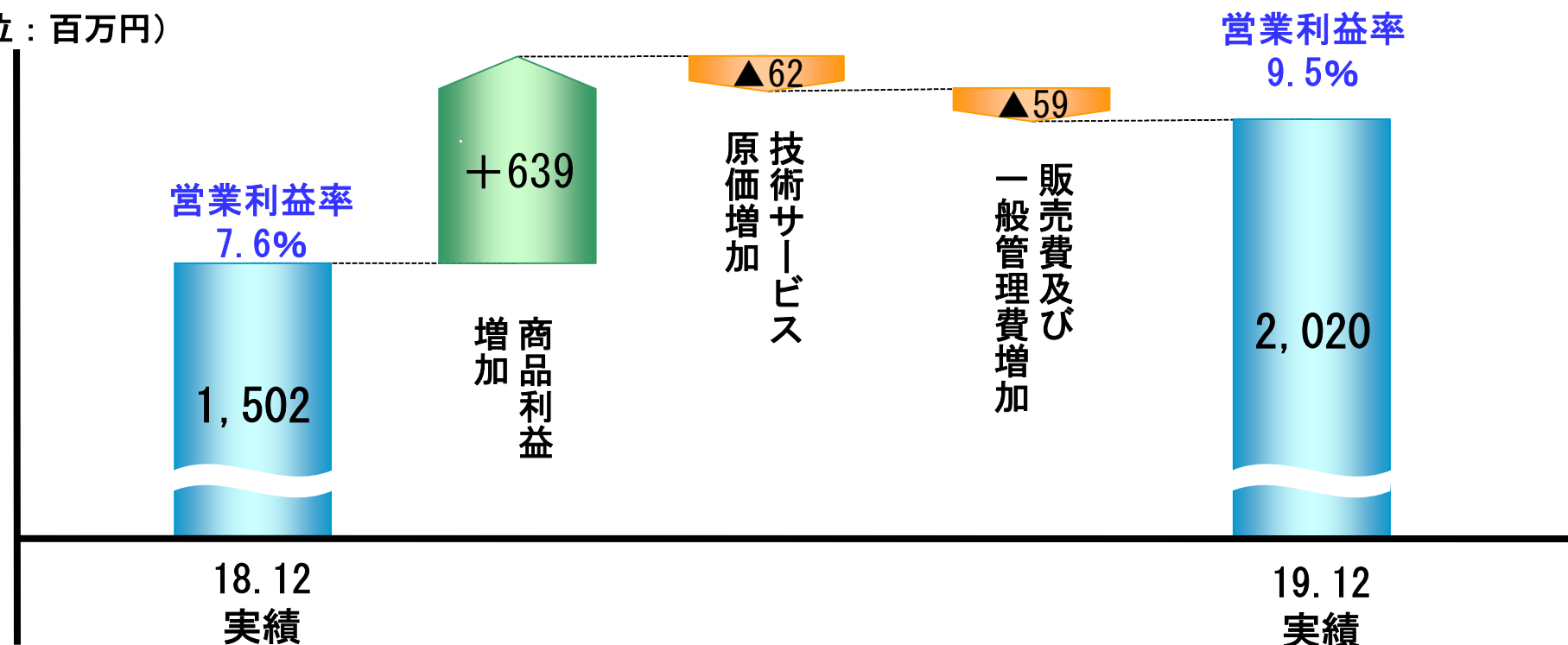
注) 上記の計画は、2019年2月発表の当初計画値です。

# [連結] 営業利益の増減要因

CYBERNET

## 前年同期比

(単位：百万円)



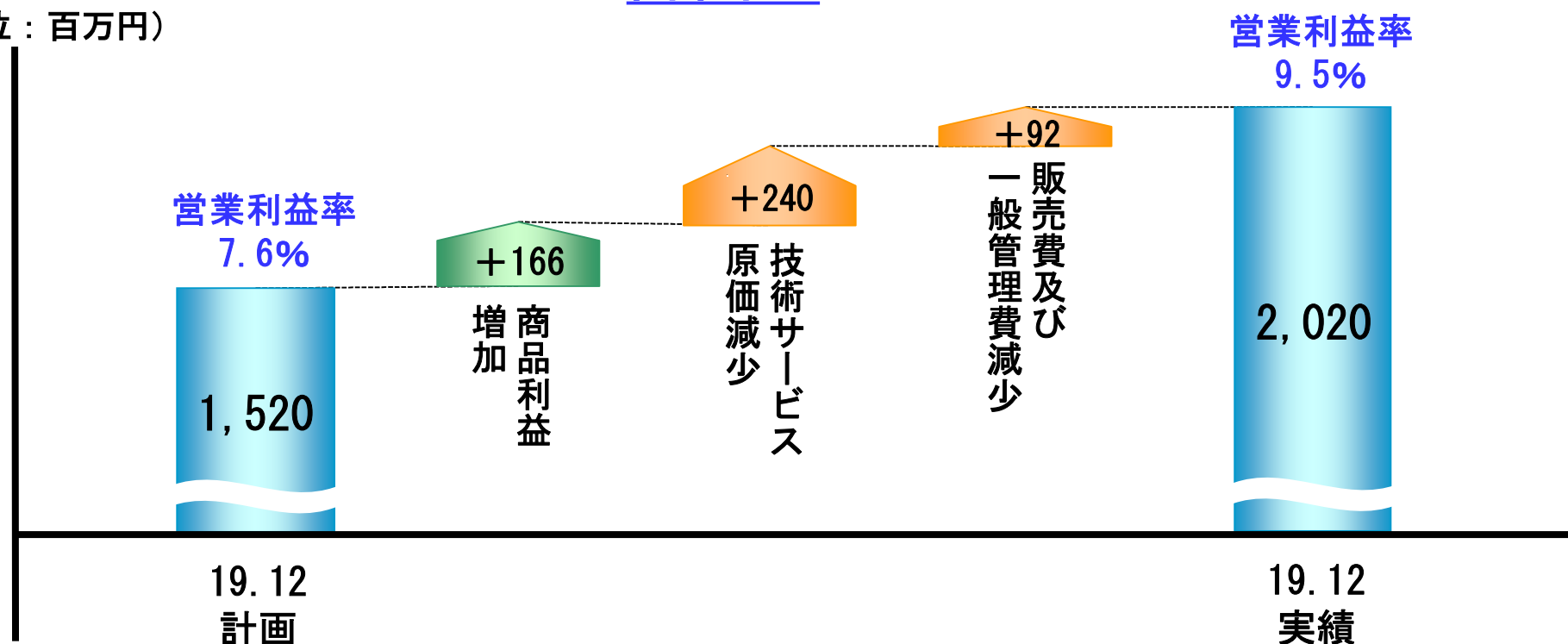
### 前期比増減要因

- 商品利益の主な増減要因  
CAEソリューションサービス事業・ITソリューションサービス事業ともに業績好調により増益
- 技術サービス原価・販売費及び一般管理費の主な増減要因  
人件費の増加等により増加
- 営業利益の主な増減要因  
売上高増加による商品利益の増加等により営業利益は増益

# [連結] 営業利益の増減要因

## 計画比

(単位：百万円)



### 計画比増減要因

○商品利益の主な増減要因

CAEソリューションサービス事業・ITソリューションサービス事業ともに業績好調により増益

○技術サービス原価・販売費及び一般管理費の主な増減要因

経費未使用等により減少

○営業利益の主な増減要因

売上高増加による商品利益の増加や経費未使用等により、計画に比べて営業利益は増益

# [連結] 貸借対照表

CYBERNET

(単位：百万円)

	18.12	19.12	前期末差
<b>流動資産</b>	<b>17,440</b>	<b>19,022</b>	<b>1,581</b>
現金及び預金	4,467	3,019	▲ 1,448
受取手形及び売掛金	4,570	4,382	▲ 188
有価証券	4,000	7,000	3,000
短期貸付金	3,086	3,360	273
その他	1,315	1,260	▲ 55
<b>固定資産</b>	<b>1,775</b>	<b>1,799</b>	<b>24</b>
有形固定資産	299	364	65
無形固定資産	322	280	▲ 41
投資その他の資産	1,153	1,153	0
<b>資産合計</b>	<b>19,215</b>	<b>20,821</b>	<b>1,605</b>
<b>流動負債</b>	<b>4,972</b>	<b>5,925</b>	<b>952</b>
買掛金	1,391	1,493	101
未払法人税等	161	530	369
前受金	1,995	2,021	25
賞与引当金	553	727	174
その他	870	1,152	281
<b>固定負債</b>	<b>1,375</b>	<b>1,259</b>	<b>▲ 115</b>
退職給付に係る負債	1,327	1,230	▲ 96
その他	47	28	▲ 19
<b>負債合計</b>	<b>6,348</b>	<b>7,185</b>	<b>837</b>
<b>純資産合計</b>	<b>12,867</b>	<b>13,636</b>	<b>768</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>19,215</b>	<b>20,821</b>	<b>1,605</b>

## 前期末差増減要因

①有価証券（前期末差+3,000百万円）  
投資額の増加+3,000百万円

②純資産合計（前期末差+768百万円）  
親会社株主に帰属する当期純利益+1,258百万円  
剰余金の配当▲499百万円

①

②

# [連結] キャッシュ・フロー計算書

CYBERNET

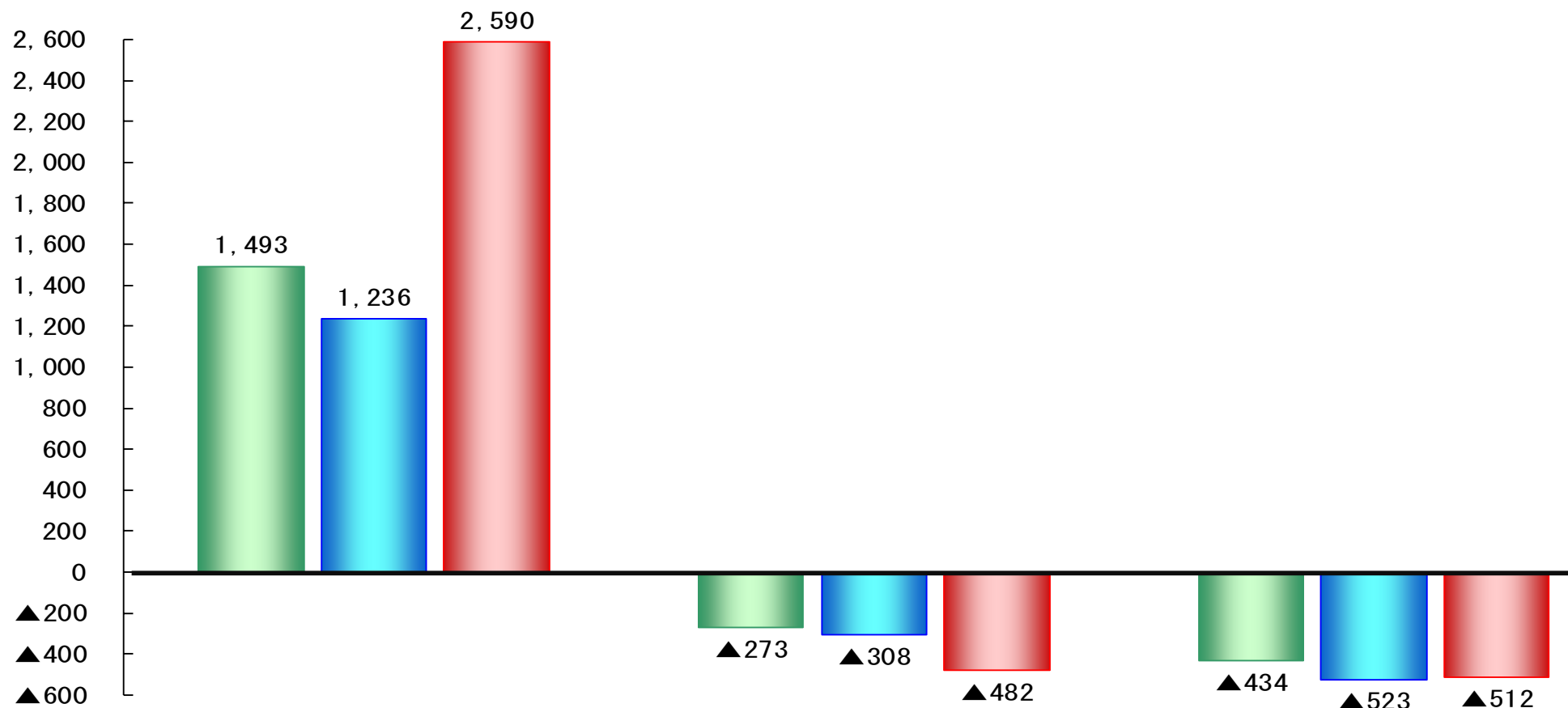
緑：17.12 累計

青：18.12 累計

赤：19.12 累計

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー    投資活動によるキャッシュ・フロー    財務活動によるキャッシュ・フロー



## 前年同期比増減要因

- 営業活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 税金等調整前当期純利益の増加によりプラス
- 投資活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 貸付けによる支出の増加によりマイナス
- 財務活動によるキャッシュ・フロー ⇒ 配当金の支払額の減少によりプラス



# [連結] 四半期売上高の推移

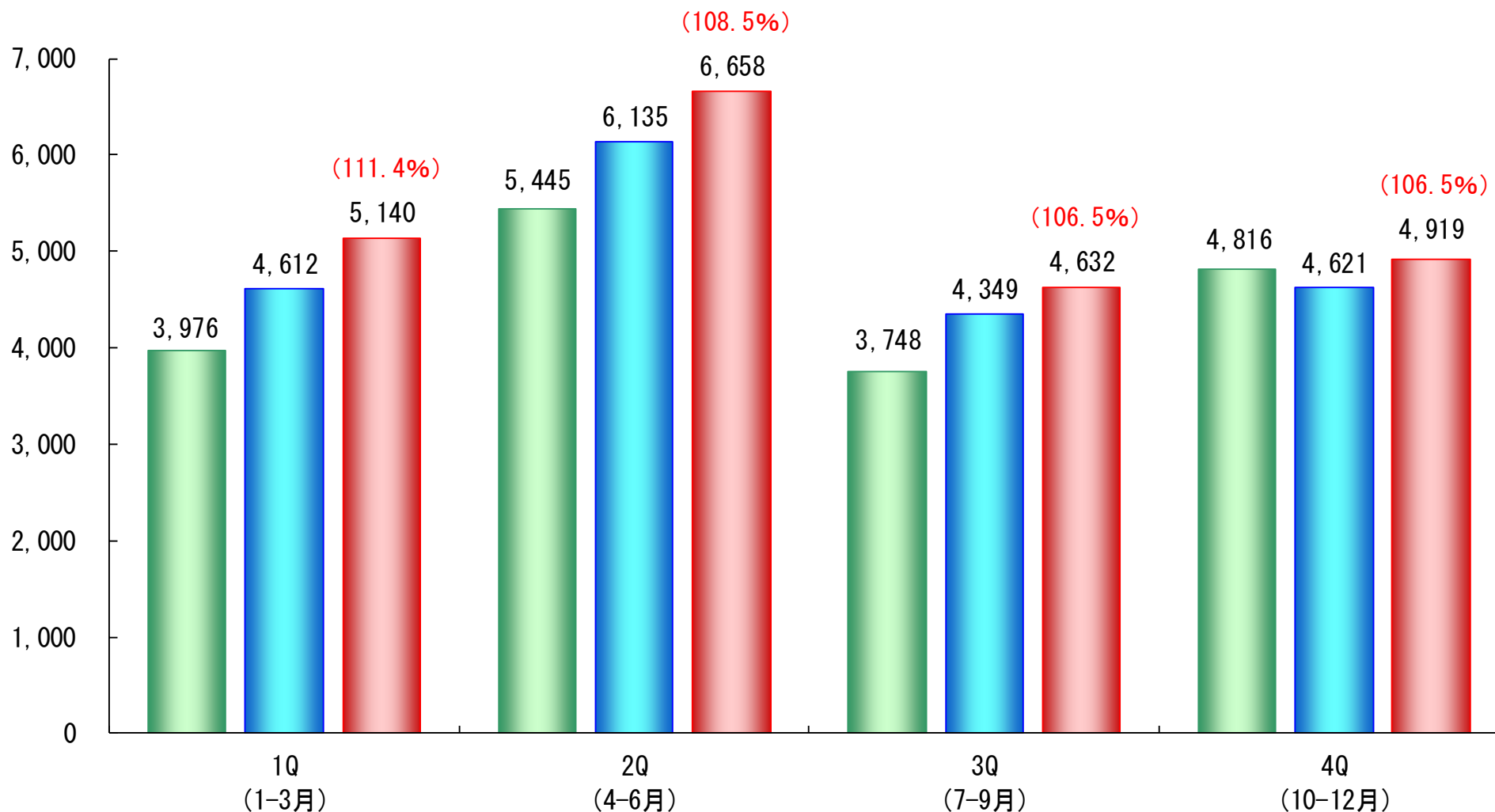
CYBERNET

緑 : 17.12

青 : 18.12

赤 : 19.12

(単位 : 百万円)



注) ( ) 内の数字は、前年同期比です。

# [連結] セグメント別損益の概況

(単位：百万円)

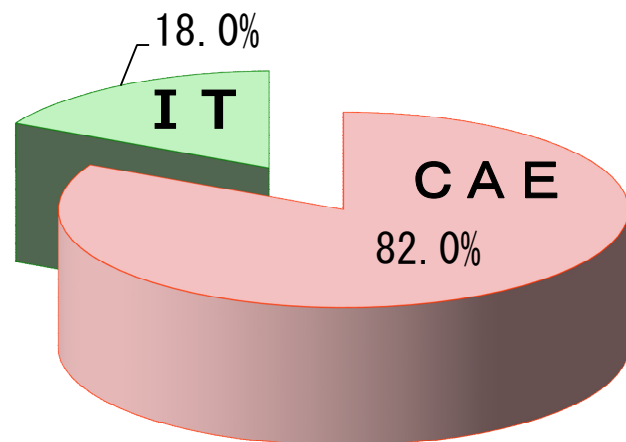
	18.12	19.12	前同差	前同比
	実績	実績		
売上高 合計	19,719	21,350	+ 1,631	108.3%
CAEソリューションサービス事業	16,791	17,497	+ 705	104.2%
ITソリューションサービス事業	2,927	3,853	+ 925	131.6%
調整額	—	—	—	—
セグメント利益（営業利益） 合計	1,502	2,020	+ 517	134.5%
CAEソリューションサービス事業	2,535	3,285	+ 750	129.6%
ITソリューションサービス事業	105	296	+ 190	280.7%
調整額	▲ 1,139	▲ 1,562	▲ 423	—

- 注) 1. セグメント利益（営業利益）の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
2. CAEソリューションサービス事業はCAE、開発子会社、販売子会社の合計です。

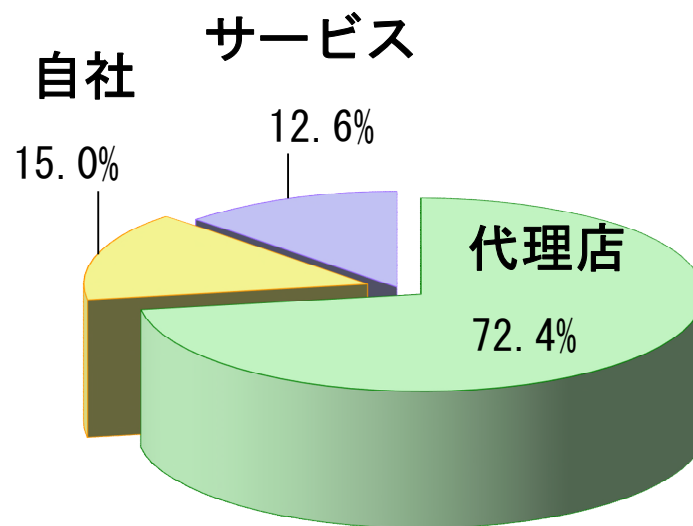
# [連結] 売上高の各構成比

CYBERNET

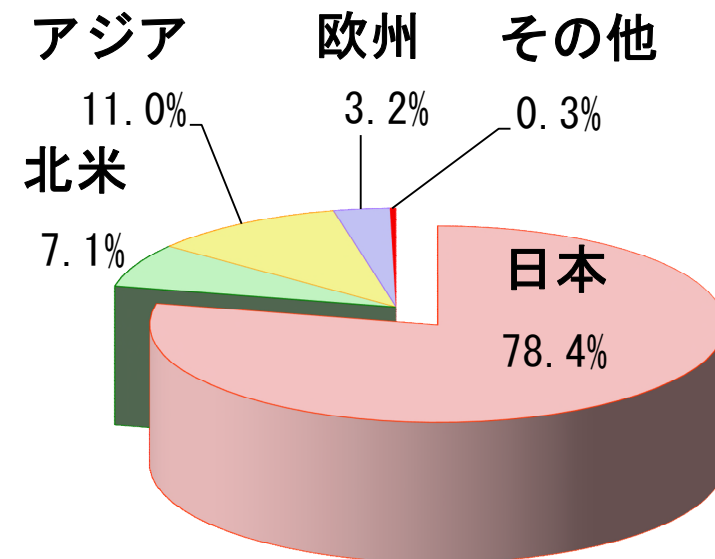
<通期>



製品別売上高



形態別売上高



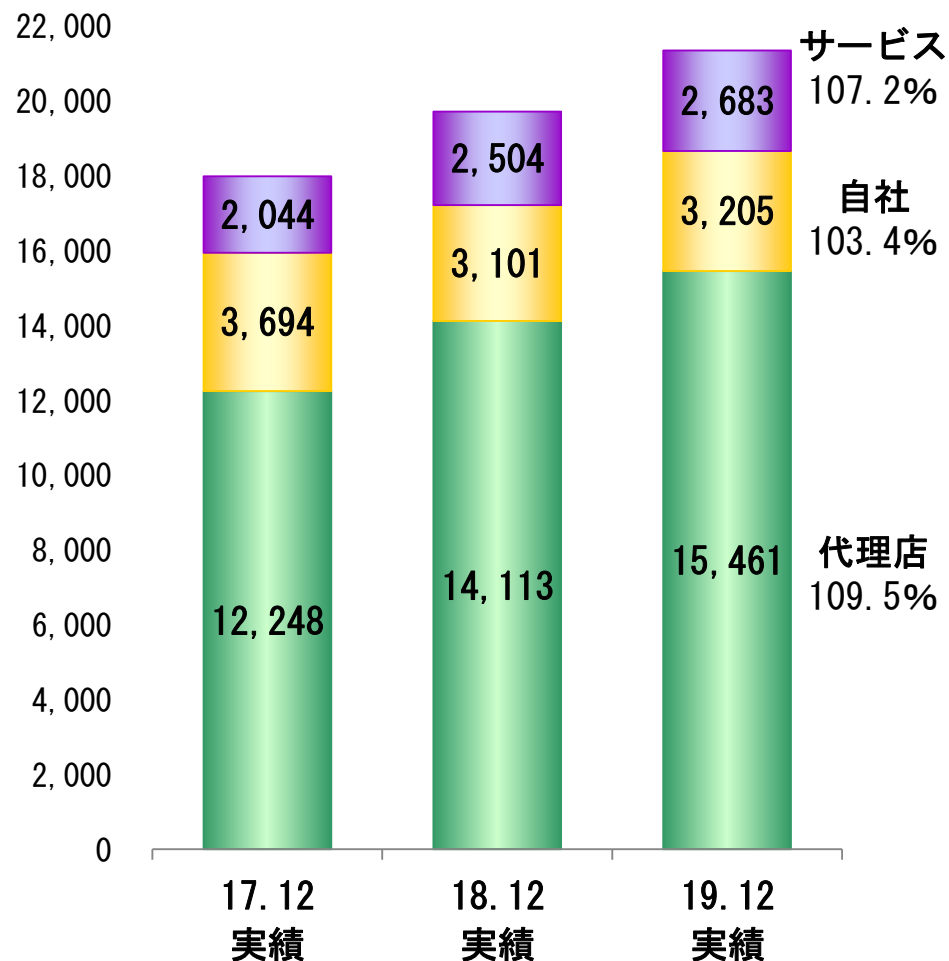
地域別売上高

- 注) 1. 製品別売上高の分類は以下のとおりです。
- ・ CAEとは、個別及び子会社におけるCAEソリューションサービス製品です。
  - ・ ITとは、個別におけるITソリューションサービス製品です。
2. 形態別売上高の分類は以下のとおりです。
- ・ 代理店とは、CAE及びITの代理店ビジネスです。
  - ・ 自社とは、CAE及びITの自社開発製品です。
  - ・ サービスとは、CAE及びITのサービス提供です。

# [連結] 売上高の各構成別推移

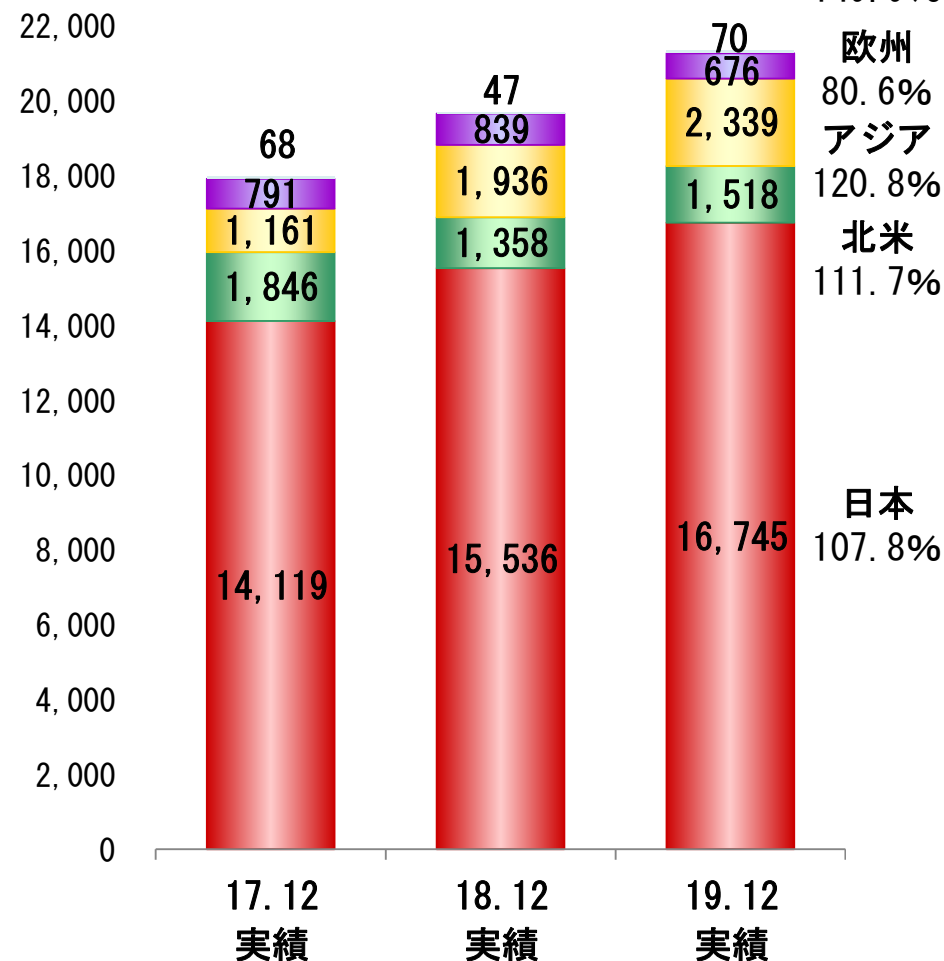
## 形態別売上高推移

(単位:百万円)



## 地域別売上高推移

(単位:百万円)



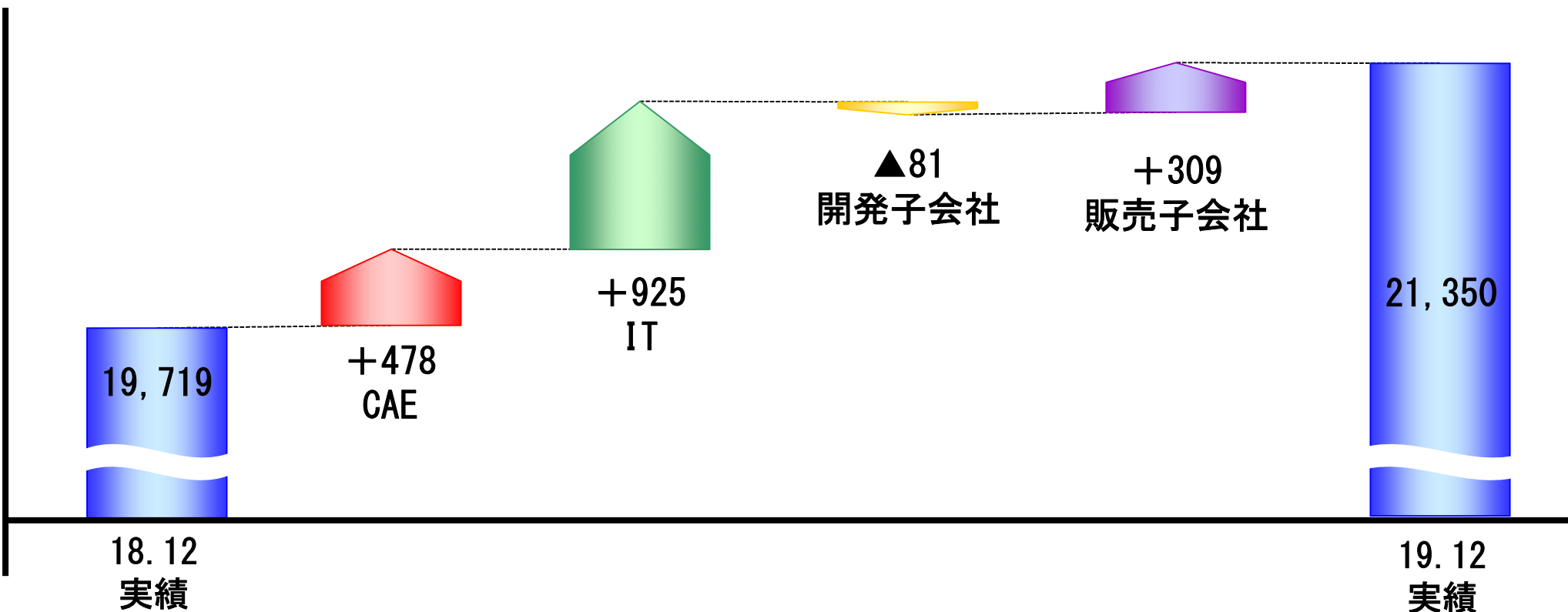
注) 項目名の下の数値は、前年同期比です。

# [連結] 事業別売上高の増減要因

CYBERNET

## 前年同期比

(単位：百万円)



注) 上記数値は、前期売上高に対する事業別の増減額です。

各事業の分類は以下のとおりです。

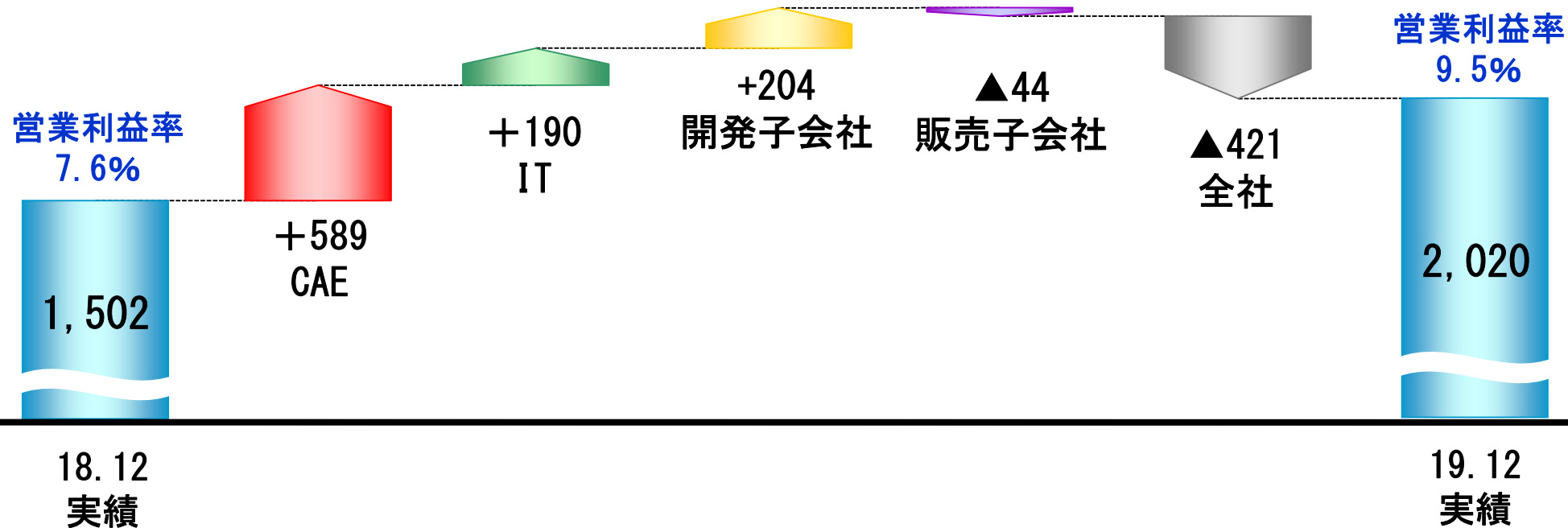
- ・ CAEとは、個別におけるCAEソリューションサービス事業です。
- ・ ITとは、個別におけるITソリューションサービス事業です。
- ・ 開発子会社とは、連結対象の欧米の開発子会社3社です。
- ・ 販売子会社とは、連結対象のアジアの販売子会社4社です。

# [連結] 事業別営業利益の増減要因

CYBERNET

(単位：百万円)

## 前年同期比



注) 上記数値は、前期営業利益に対する事業別の増減額です。  
各事業の分類は前ページの売上高と同様です。

# [個別] 業種別売上高

CYBERNET

<通期>

(単位：百万円)

	18. 12		19. 12		前同差	前同比
	実績	構成比	実績	構成比		
電気機器	4,680	29.8%	4,962	29.0%	+ 281	106.0%
機械・精密機器	2,419	15.4%	2,599	15.2%	+ 179	107.4%
輸送用機器	2,295	14.6%	2,462	14.4%	+ 166	107.3%
その他製造業	2,014	12.8%	2,338	13.7%	+ 324	116.1%
教育・官公庁	1,356	8.6%	1,409	8.2%	+ 52	103.9%
情報・通信	876	5.6%	974	5.7%	+ 97	111.1%
その他	2,086	13.3%	2,388	13.9%	+ 301	114.5%
<b>合計</b>	<b>15,729</b>	<b>100.0%</b>	<b>17,134</b>	<b>100.0%</b>	<b>+ 1,404</b>	<b>108.9%</b>

# [個別] ライセンス契約形態別売上高

CYBERNET

<通期>

(単位：百万円)

	18.12			19.12			
	実績	構成比	前同比	実績	構成比	前同差	前同比
新規契約	5,118	37.5%	111.1%	5,316	35.9%	+ 197	103.9%
更新契約	8,527	62.5%	107.7%	9,497	64.1%	+ 970	111.4%
合計	13,646	100.0%	108.9%	14,814	100.0%	+ 1,168	108.6%



# 2020年12月期 業績予想

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**

# [連結] 2020年12月期の業績予想

CYBERNET

(単位：百万円)

	通期			
	20.12E	19.12		
	予想	実績	前同差	前同比
売上高	22,000	21,350	+649	103.0%
営業利益	2,060	2,020	+39	102.0%
営業利益率	9.4%	9.5%	▲0.1%	
経常利益	2,140	2,145	▲5	99.7%
経常利益率	9.7%	10.0%	▲0.3%	
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(▲)	1,300	1,258	+41	103.3%
親会社株主に帰属する当期純利益率	5.9%	5.9%	+0.0%	

# [連結] 2020年12月期の配当予想

CYBERNET

(単位：円)

	16.12	17.12	18.12	19.12	20.12E
	実績	実績	実績	実績	予想
1株当たり配当額	13.00	15.05	16.52	20.19	20.86
1株当たり当期純利益	14.83	30.09	▲ 21.07	40.38	41.72
配当性向	87.7%	50.0%	—	50.0%	50.0%
(参考) 純資産配当率	3.0%	3.4%	3.8%	4.8%	4.7%

## 配当方針

当社は、2015年度より、以下のうちいずれか高い方を配当金額決定の参考指標とし、あわせて今後の企業価値向上に向けての中長期的な投資額を勘案した上で、総合的な判断により決定しております。

- ・ 配当性向50%
- ・ 純資産（株主資本）配当率3.0%

# 2020年12月期の取組み

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**

- ◆ 2019年に作成した下記中期事業計画基本方針を2020年12月期も継続します。

“つくる情熱を支える情熱”をモットーとし、  
科学技術計算及びエンジニアリング分野にて、  
先進的なソリューション、サービスを提供し続け、  
継続的な増収増益を達成する体制を作りあげます。

- 基礎収益力の更なる強化のため、  
中長期に渡り経営システム基盤強化を行います。
- グループガバナンス体制を再構築し、  
経営管理の強化を行います。
- 更なる女性・シニア・グローバル人材の活用も含め、  
ダイバーシティマネジメントの推進を行います。
- CAEソリューションならびAI, セキュリティ分野への  
積極的な投資を行います。
- ASEANを含む海外営業の強化を行います。

## 3つの柱を更に拡大

CYBERNET

当社のビジネスモデルの3つの柱となっている、代理店ビジネス、自社開発製品ビジネス、サービスビジネスの更なる拡大に取り組みます。

販売代理店  
ビジネス

自社開発製品  
ビジネス

サービス  
ビジネス

# 販売代理店ビジネスの拡大

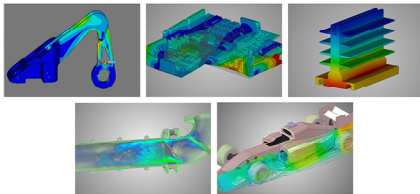
CYBERNET

開発元の製品拡充に伴い、より幅広い顧客ニーズに対応していきます。

## 2018年の販売開始製品

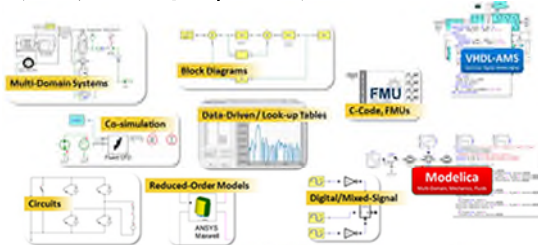
### ANSYS Discovery

設計者向けリアルタイムシミュレーション



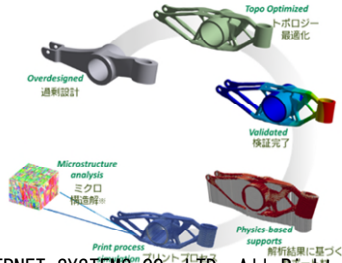
### ANSYS Twin Builder

デジタルツイン/システムシミュレーション



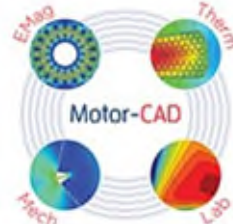
### ANSYS Additive

金属3Dプリンター専用シミュレーション



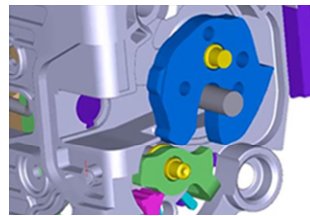
### ANSYS Motor-CAD

モーター設計者向け設計ソフト



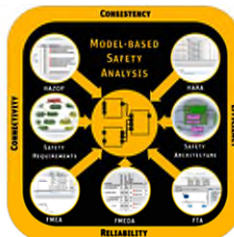
### ANSYS Motion

Flexible Multi-Body Dynamics



### ANSYS medini analyze

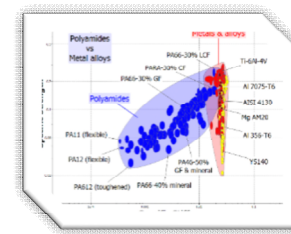
統合システム安全性分析ツール



## 2019年の販売開始製品

### ANSYS GRANTA

材料選択・分析ツール



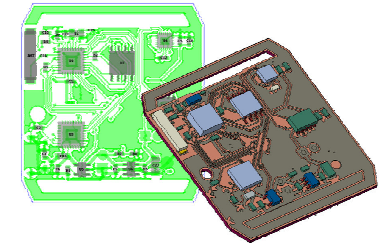
### ANSYS Cloud

クラウドソリューション



### ANSYS Sherlock

電子機器設計向け信頼性分析ソフト



### ANSYS SCADE

組込みシステム開発ソリューション



### PTC ThingWorx

IIOTプラットフォーム



### Aras Innovator

PDM/SPDMソリューション



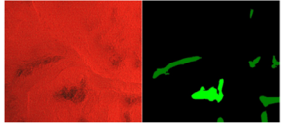
# 自社開発製品ビジネスの拡大

CYBERNET

自社製品開発に積極的に投資し、新製品をリリースしていきます。

AIによる医療診断支援ソフト 「EndoBRAINシリーズ」

EndoBRAIN

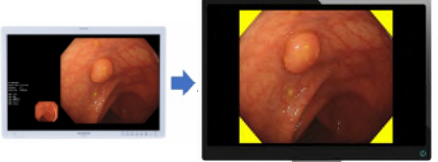


Non-neoplastic: 8 %  
Neoplastic: 92 %

Doctor's diagnosis has priority. Please use this output as reference.

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**  
※発売元: オリンパス(株)

EndoBRAIN-EYE



AIがポリープを検出すると  
警告を発して診断を支援

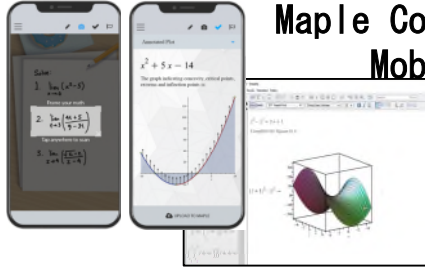
つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**  
※薬機法認証取得

データセントリック次世代PIDO

id8  
ideas unlimited  
noesis

数式処理モバイルアプリ


Maple Companion  
Mobile App



Maplesoft

システムモデリング支援ツール

MapleMBSE™  
Model spreadsheet platform

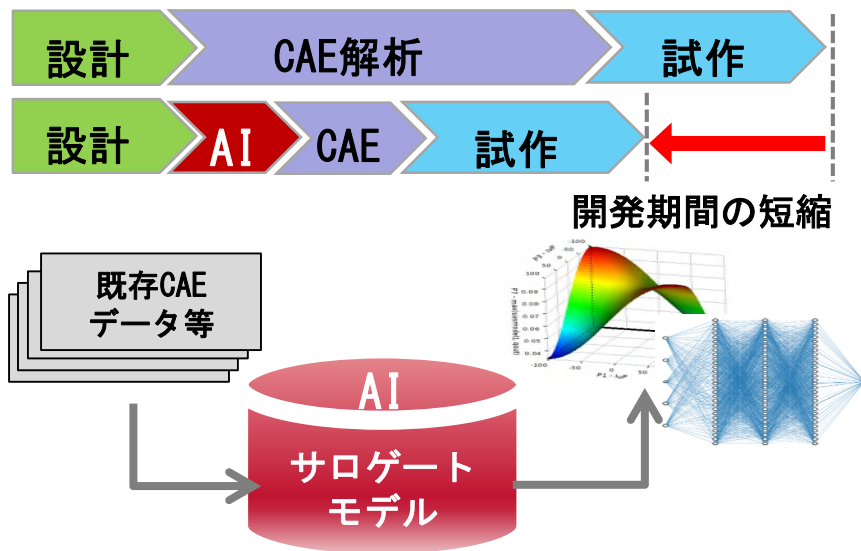


サイバネットMBSE



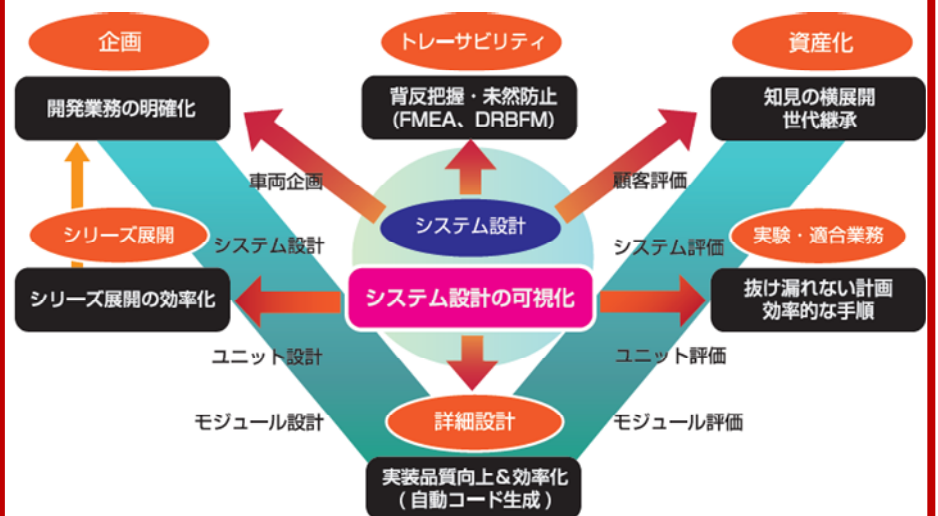
製品と技術ノウハウを組合せ、付加価値の高いサービスビジネスを展開していきます。

## AIサロゲートの構築



設計・試作プロセスのリードタイムをAIを使って大幅に短縮

## MBSEコンサルティング



製造業におけるV字プロセス(設計～評価)のための開発プロセス

## ■ IR室

住 所 〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3 番地  
T E L 03-5297-3066  
F A X 03-5297-3609  
E - M A I L irquery@cybernet. co. jp  
W e b サ イ ト <https://www.cybernet.jp/>

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したもののですが、その安全性を保証するものではありません。

また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

つくる情熱を、支える情熱。  
**CYBERNET**